

公立大学法人旭川市立大学
令和5年度の業務実績に関する
評価結果

令和6年8月
旭川市公立大学法人評価委員会

目次

1	業務実績に関する評価について	1
	(1) 評価の基本的な考え方	
	(2) 評価の方法	
2	評価期間	2
3	総合評価	3
4	項目別評価	
	(1) 教育等に関する目標を達成するための措置	4
	(2) 研究に関する目標を達成するための措置	5
	(3) 地域貢献に関する目標を達成するための措置	6
	(4) 国際交流に関する目標を達成するための措置	7
	(5) 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための措置	8
	(6) 財務内容の改善に関する目標を達成するための措置	9
	(7) 自己点検・評価及び情報公開に関する目標を達成するための措置	10
	(8) その他業務運営に関する目標を達成するための措置	11
5	旭川市公立大学法人評価委員会委員名簿	12

1 業務実績に関する評価について

旭川市公立大学法人評価委員会は、地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律（令和5年法律第58号）附則第3条第3項の規定によりなお従前の例によることとされた同法第5条の規定による改正前の地方独立行政法人法第78条の2の規定により、公立大学法人旭川市立大学の令和5年度の業務実績について、「公立大学法人旭川市立大学の業務実績評価に関する基本方針」及び「公立大学法人旭川市立大学各事業年度業務実績評価（年度評価）実施要領」に基づき、以下のとおり評価を行った。

(1) 評価の基本的な考え方

- ア 評価は、法人の教育研究の特性や運営の自主性、自立性に配慮して行うものとする。
- イ 評価は、中期目標・中期計画の達成状況等を踏まえ、法人の組織・業務運営等に関して総合的に行うものとする。
- ウ 評価は、法人の取組において改善すべき点等を明らかにすることにより、法人の組織・業務全般の見直しや次期の中期目標・中期計画の検討など運営の質的向上に資するものとする。
- エ 評価は、法人の中期目標・中期計画の達成に向けた取組状況や成果を示し、市民等への説明責任を果たすものとする。
- オ 評価は、その方法について必要に応じて工夫・改善した上で行うものとする。

(2) 評価の方法

- ア 評価は、法人の自己点検・評価に基づいて行った。
- イ 評価は、「項目評価」と「総合評価」により行った。
- ウ 評価は、透明性・正確性を確保するために、法人に意見を申し立てる機会を設けた上で決定した。
- エ 評価の具体的な方法として、「項目評価」及び「総合評価」は以下とおり整理した。

(ア) 項目評価

法人は、年度計画の記載項目ごとに成果指標の状況も踏まえながら、次の4段階による項目評価及び記述式による評価判断理由を整理する。

評定	評語
4	年度計画を上回って実施している（上回る若しくは十分な実施）
3	年度計画を概ね実施している（実施）
2	年度計画を十分に実施できていない（下回る若しくは実施が不十分）
1	年度計画を大幅に下回っている（特に劣る若しくは実施していない）

(イ) 総合評価

法人は、項目評価の結果を踏まえ、当該事業年度における業務実績の全体について、次の4段階による総合評価及び記述式による評価総括について整理をする。ただし、評価に関わる評価の目安については、法人として特別な事情があると判断したときには、この限りではない。

評価	評語	評価の目安
a	中期計画の達成に向けて順調に進捗している。	項目評価の平均値：3.5以上4.0未満
b	中期計画の達成に向けて概ね順調に進捗している。	項目評価の平均値：3.0以上3.5未満
c	中期計画の達成に向けてやや遅れて進捗している。	項目評価の平均値：2.0以上3.0未満
d	中期計画の達成に向けて遅れて進捗しており、改善を要する。	項目評価の平均値：2.0未満

2 評価期間

令和5年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）を事業年度とした業務実績に関する評価を行った。

(評価実施経過)

- 6月●●日 法人から業務実績報告書の提出
- 7月22日 令和6年度第1回評価委員会開催
- 7月29日 令和6年度第2回評価委員会開催
- 8月●●日 評価書原案決定
- 8月●●日 評価書原案を法人意見聴取
- (8月●●日 令和6年度第3回評価委員会開催)
- 8月●●日 評価書の確定

3 総合評価

(1) 評価結果

例	評価	評 語
	b	中期計画の達成に向けて概ね順調に進捗している。

(2) 総評

公立大学法人旭川市立大学が設立されて初年度である令和5年度の業務実績は、（記述式による総合的な評価を記載）

項目別評価結果

項目 \ 評価	4 上回って 実施	3 概ね実施	2 実施が 不十分	1 大幅に 下回る
教育等に関する目標		○		
研究に関する目標		○		
地域貢献に関する目標		○		
国際交流に関する目標		○		
業務運営の改善及び効率化に関する目標		○		
財務内容の改善に関する目標		○		
自己点検・評価及び情報公開に関する目標		○		
その他業務運営に関する目標		○		

4 項目別評価

(1) 教育等に関する目標を達成するための措置

ア 評価結果

評価	評 語
3	年度計画を概ね実施している（実施）

イ 評価理由

小項目評価において「4」評価が●項目、「3」評価が●項目であり、項目別評価としては、中期計画の達成に向け順調に進捗していると認められ、「3」評価とした。

【小項目評価】

評価	評価結果			
	4 上回って実施	3 概ね実施	2 実施が不十分	1 大幅に下回る
項目数 ●	●	●	0	0

ウ 評価すべき事項

（当該項目内で、評価できる点等を箇条書きで記載）

エ 今後期待される事項

（当該項目内で、今後期待される事項、課題などを箇条書きで記載）

(2) 研究に関する目標を達成するための措置

ア 評価結果

評価	評 語
3	年度計画を概ね実施している（実施）

イ 評価理由

小項目評価において「4」評価が●項目、「3」評価が●項目であり、項目別評価としては、中期計画の達成に向け順調に進捗していると認められ、「3」評価とした。

【小項目評価】

評価	評価結果			
	4 上回って実施	3 概ね実施	2 実施が不十分	1 大幅に下回る
項目数 ●	●	●	0	0

ウ 評価すべき事項

（当該項目内で、評価できる点等を箇条書きで記載）

エ 今後期待される事項

（当該項目内で、今後期待される事項、課題などを箇条書きで記載）

(3) 地域貢献に関する目標を達成するための措置

ア 評価結果

評価	評 語
3	年度計画を概ね実施している（実施）

イ 評価理由

小項目評価において「4」評価が●項目、「3」評価が●項目であり、項目別評価としては、中期計画の達成に向け順調に進捗していると認められ、「3」評価とした。

【小項目評価】

評価	評価結果			
	4 上回って実施	3 概ね実施	2 実施が不十分	1 大幅に下回る
項目数 ●	●	●	0	0

ウ 評価すべき事項

（当該項目内で、評価できる点等を箇条書きで記載）

エ 今後期待される事項

（当該項目内で、今後期待される事項、課題などを箇条書きで記載）

(4) 国際交流に関する目標を達成するための措置

ア 評価結果

評価	評 語
3	年度計画を概ね実施している（実施）

イ 評価理由

小項目評価において「4」評価が●項目、「3」評価が●項目であり、項目別評価としては、中期計画の達成に向け順調に進捗していると認められ、「3」評価とした。

【小項目評価】

評価	評価結果			
	4 上回って実施	3 概ね実施	2 実施が不十分	1 大幅に下回る
項目数 ●	●	●	0	0

ウ 評価すべき事項

（当該項目内で、評価できる点等を箇条書きで記載）

エ 今後期待される事項

（当該項目内で、今後期待される事項、課題などを箇条書きで記載）

(5) 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための措置

ア 評価結果

評価	評 語
3	年度計画を概ね実施している（実施）

イ 評価理由

小項目評価において「4」評価が●項目、「3」評価が●項目であり、項目別評価としては、中期計画の達成に向け順調に進捗していると認められ、「3」評価とした。

【小項目評価】

評価	評価結果			
	4 上回って実施	3 概ね実施	2 実施が不十分	1 大幅に下回る
項目数 ●	●	●	0	0

ウ 評価すべき事項

（当該項目内で、評価できる点等を箇条書きで記載）

エ 今後期待される事項

（当該項目内で、今後期待される事項、課題などを箇条書きで記載）

(6) 財務内容の改善に関する目標を達成するための措置

ア 評価結果

評価	評 語
3	年度計画を概ね実施している（実施）

イ 評価理由

小項目評価において「4」評価が●項目、「3」評価が●項目であり、項目別評価としては、中期計画の達成に向け順調に進捗していると認められ、「3」評価とした。

【小項目評価】

評価	評価結果			
	4 上回って実施	3 概ね実施	2 実施が不十分	1 大幅に下回る
項目数 ●	●	●	0	0

ウ 評価すべき事項

（当該項目内で、評価できる点等を箇条書きで記載）

エ 今後期待される事項

（当該項目内で、今後期待される事項、課題などを箇条書きで記載）

(7) 自己点検・評価及び情報公開に関する目標を達成するための措置

ア 評価結果

評価	評 語
3	年度計画を概ね実施している（実施）

イ 評価理由

小項目評価において「4」評価が●項目、「3」評価が●項目であり、項目別評価としては、中期計画の達成に向け順調に進捗していると認められ、「3」評価とした。

【小項目評価】

評価	評価結果			
	4 上回って実施	3 概ね実施	2 実施が不十分	1 大幅に下回る
項目数 ●	●	●	0	0

ウ 評価すべき事項

（当該項目内で、評価できる点等を箇条書きで記載）

エ 今後期待される事項

（当該項目内で、今後期待される事項、課題などを箇条書きで記載）

(8) その他業務運営に関する目標を達成するための措置

ア 評価結果

評価	評 語
3	年度計画を概ね実施している（実施）

イ 評価理由

小項目評価において「4」評価が●項目、「3」評価が●項目であり、項目別評価としては、中期計画の達成に向け順調に進捗していると認められ、「3」評価とした。

【小項目評価】

評価	評価結果			
	4 上回って実施	3 概ね実施	2 実施が不十分	1 大幅に下回る
項目数 ●	●	●	0	0

ウ 評価すべき事項

（当該項目内で、評価できる点等を箇条書きで記載）

エ 今後期待される事項

（当該項目内で、今後期待される事項、課題などを箇条書きで記載）

5 旭川市公立大学法人評価委員会委員名簿

氏名	所属等
五十嵐 敏 文	旭川工業高等専門学校校長 北海道大学大学院工学研究院名誉教授
川 島 崇 則	旭川商工会議所評議員 株式会社橋本川島コーポレーション代表取締役会長
長 澤 秀 行	帯広畜産大学学長 国立大学法人北海道国立大学機構総括理事
中 島 幹 雄	中島公認会計士事務所 公認会計士・税理士
松 倉 敏 郎	旭川商工会議所専務理事